

Itoya Academy



Supported by Faber-Castell

—— 2024年度 講座ご案内 ——



Itoya Academy supported by Faber-Castellとは

“美しいと感じる心、表現したい気持ちをかたちにすることができる場”をテーマに 2015年にスタートした伊東屋のアートスクール「ファーバーカステルアカデミー at Itoya」は、10年目の今年「Itoya Academy supported by Faber-Castell」と名前を改め、新たなカリキュラムをご用意しました。ファーバーカステル社の高品質な画材を中心に道具を選定し、より表現の幅を広げるための提案をいたします。

また、基礎コース、テーマ別コースとステップを踏んだカリキュラムを通し、観察力、表現力を学び、絵画で自己表現できることを目指します。



基礎コース

Monochrome	講師：岩村 マグダレーナ 火曜14:30~16:45 土曜10:30~12:45
絵を描くことは、絵のモチーフ（対象物）を“観察する”ことから始まります。私たちは、物体にたった光が反射したものを目が感知することで物体を見ることができますが、このような視覚による知覚の仕組みを学び、人がどのように対象物を“認識”するのかを学んでいきます。このコースでは、単色（モノクローム）だけを用いて、濃淡により光と影を描くことで、物体の形、テクスチャ、そしてその量感を表現します。	
1. 自然からの対象物	ヨーロッパの絵の紹介、対象物のスケッチ、経験に基づく議論、描画技法の説明
2. 黒から灰色までの明度	ハッチング技法、黒から明るい灰色までの明度で陰影を表す練習
3. 濃淡の表現	ハッチング技法の活用、幾何学的な要素を表す
4. パステルでの描画	黒い紙に白いパステルで光を描く、白い紙に黒いパステルで影を描く、コンビネーション
5. 水滴＆ガラス（光の反射）	ガラスなどの透過素材の光を描く
6. テキスタイル	レオナルド作品の模写、テキスタイルを観察して描く
7. 静物画（異なる質感の組み合わせ）	構図について、異なる質感の様々な素材の表現
8. 課題作品制作	各自
9. 課題作品制作	各自
10. 講評とまとめ、構成について	作品の講評、構図（黄金比など）について
受講日：土曜 2024/10/5、10/19、11/9、11/23、12/7、2025/1/11、1/25、2/8、2/22、3/8 火曜 2024/10/8、10/22、11/12、11/26、12/3、2025/1/7、1/21、2/4、2/18、3/4	

テーマ別コース

テクニク 水彩 色の基礎	講師：岩村 マグダレーナ 土曜14:30~16:45
水彩画の魅力は透明感と相互作用によって産み出される無限の色のバリエーションです。手軽に始めることができる反面、水彩画の完成にはレイアウトの事前計画と想像力、色の相互作用の知識が必要です。このコースでは色の性質、量感と空間の認識における光と影の重要性を学びます。	
1. カラーサークル	Color Blending（混ざりあう）、水分量の調節
2. 緑と赤	混色のテクニク 赤い野菜もしくは果物を描く
3. 紫と黄色	混色のテクニク 秋の落ち葉を描く
4. 青とオレンジ	水筆とマスキング 夜の街のきらめきを描く
5. 量感の表現	ウェット イン ウェット技法 雲を描く
6. 色による遠近法	グラデーション（ウェット イン ウェットとスプレーの比較）
7. 錯覚	色の明暗
8. 課題作品制作	各自
9. 課題作品制作	各自
10. 講評とまとめ	作品の講評
受講日：土曜 2024/10/5、10/19、11/9、11/23、12/7、2025/1/11、1/25、2/8、2/22、3/8	

テクニク ポートレイト（肖像画と属性）	講師：岩村 マグダレーナ 火曜10:30~12:45
肖像画を描くことがメインテーマとなります。顔の表現で重要な要素となる光の変化、肌色を学びつつ、喜怒哀楽 表情の違いを比較し、個々の顔の違い、特徴づけるものが何かを学びます。	
1. 肖像画の複雑さと難しさ	顔の比率について（アジア人と欧米人の違い）、異なる視点からの表現を学ぶ
2. 光の効果	鼻、口、目など顔のパーツにおける光の変化を学ぶ
3. 白黒	写真をモチーフに影の軽減を学ぶ
4. モデルデッサン	石膏像のデッサン
5. 肖像画から特徴を学ぶ	古典の肖像画の模写
6. カリカチュア（戯画）	デフォルメ（強調）の効果
7. ライブドローイング	人間の顔の特徴を捉え、表現する
8. 課題作品制作	各自
9. 課題作品制作	各自
10. 講評とまとめ	作品の講評
受講日：火曜 2024/10/8、10/22、11/12、11/26、12/3、2025/1/7、1/21、2/4、2/18、3/4	

	岩村 マグダレーナ ドイツ バイエルン州生まれ カッセル美術大学卒業 1977年芸術や工芸品のドイツ2次国家試験取得 ドイツ国内で美術工芸の教師として勤務 現在は岩村アトリエにて企画・アートディレクションを担当 2015年よりファーバーカステルアカデミー at Itoya 講師		山本 水葱（なぎ） 千葉県生まれ 東京芸術大学美術学部デザイン科卒業 美術予備校の講師や絵画スクールの講師を経て2015年よりファーバーカステルアカデミー at Itoya 講師 現在、ena美術講師 東京デザイン専門学校講師 DessinLABOアートスクール運営
--	--	--	--

光と影	講師：山本 水葱 水曜A10:30~12:45、水曜B14:30~16:45 土曜10:30~12:45
モノが見える仕組み、色彩と陰影の仕組みを理解しながら、描くことの基礎を学びます。様々な画材を使用しながら、自身の表現方法を探ります。	
1. はじめに	このコースについて、画材の基礎的な使い方を学ぶ（鉛筆を削る/線を描く/グラデーションを作るなど）
2. 木炭を使った写真模写	明暗を感覚的に写す
3. 立体感の表現	モノが見える仕組みを考える
4. 色彩と陰影の関係	色相環をもとに色彩学の基礎を学ぶ、反対色を利用して果物の立体感を表現する
5. 水溶性画材を使って描く	水筆を使った表現の練習、ミクストメディア（自分にあった表現を探す）
6. 表現の練習1(有色下地に描く)	ミクストメディア（自分にあった表現を探す）、個別に対応する
7. 表現の練習2	ミクストメディア（自分にあった表現を探す）、個別に対応する
8. 課題作品制作	各自
9. 課題作品制作	各自
10. 講評とまとめ	作品の講評、肌の色を表現する
受講日：水曜A 2024/10/9、10/30、11/13、11/27、12/11、2025/1/8、1/22、2/5、2/19、3/5 土曜 2024/10/12、10/26、11/16、11/30、12/14、2025/1/18、2/1、2/15、3/1、3/22 水曜B 2024/10/16、11/6、11/20、12/4、12/18、2025/1/15、1/29、2/12、2/26、3/12	

アドバンス	講師：山本 水葱 水曜10:30~12:45
モチーフの捉え方を丁寧に探求します。量感、質感、距離感など3次元的な表現を目指します。	
1. 木炭を使った写真模写	明暗を感覚的に写す
2. 立体感の表現	視野を広げて観察する
3. 質感の表現	質感の仕組みと表現を考える
4. パースを学ぶ1	二点透視図法で直方体のモチーフを描く
5. パースを学ぶ2	二点透視図法で円柱のモチーフを描く
6. 彫刻のクロッキー	頭部を描くことでパースの理解を深める
7. 花のデッサン	固有色を考慮しながら花を捉える
8. 課題作品制作	各自
9. 課題作品制作	各自
10. 講評とまとめ	作品の講評
受講日：水曜 2024/10/16、11/6、11/20、12/4、12/18、2025/1/15、1/29、2/12、2/26、3/12	

テクニク	講師：山本 水葱 土曜14:30~16:45
丁寧に観察をもとに、様々な描画表現を探求します。モチーフの自由な捉え方から個性を引き出すことを目指します。	
1. 木炭を使った写真模写	明暗を感覚的に写す
2. 金属、ガラスの表現	グレーの紙に最小限の手数で質感を表現する
3. 背景をつけた描画1	グラデーションと描画の対比
4. 背景をつけた描画2	にじみ表現と描画の対比
5. テクスチャを利用した表現1	水彩色鉛筆のマチエール技法の研究
6. テクスチャを利用した表現2	油性色鉛筆のマチエール技法の研究
7. テクスチャを利用した表現3	パステルペンシルのマチエール技法の研究
8. 課題作品制作	各自
9. 課題作品制作	各自
10. 講評とまとめ	作品の講評
受講日：土曜 2024/10/12、10/26、11/16、11/30、12/14、2025/1/18、2/1、2/15、3/1、3/22	

受講概要

開講期間: 2024年 10月 ~ 2025年 3月

1コース: 全10回

募集定員: 各コース 6名~8名

受講料金: 基礎コース 111,000円 (税込)

テーマ別コース 134,000円 (税込)

(お支払いは現金、クレジットカード、または銀行振込 他で承ります)

受講対象: 高校生以上 ※詳しくはご相談ください

場 所: 銀座 伊東屋

K.Itoya 3F Workshop

【受講料金に含まれるもの】

- ・ 講座内ではご自由にお使いいただける画材をご用意しています。
(備品のため持ち帰ることはできません。ご自身でお持ちの画材、または購入した画材をお持ち込みいただくことは可能です)
- ・ スケッチブック、紙類は全てご用意します
(お持ち帰りいただけます)
- ・ 課題作品の額装
(額装された状態でお渡しします)

コースについて

「基礎コース」と「テーマ別コース」があります。

はじめて受講される方は「基礎コース」をお勧めします。基礎から積み上げていくことでより理解が深まります。

「テーマ別コース」の受講はファーバーカステルアカデミーの受講経験があることが条件となりますが、はじめて受講される方で「テーマ別コース」をご希望の方は、体験コースを受講の上、講師とご相談ください。受講可能と判断した場合にご受講いただけます。

お申し込み方法

申し込み: お電話 (03-3561-8311) または Eメール (itoya-academy@ito-ya.co.jp)

店頭 (G.Itoya 7F) にて受付

受付期間: 2024年 9月 30日(月) まで

*先着順にて承ります。満席の場合はキャンセル待ちとなりますので予めご了承ください。

作品展、Excursionについて

各コース講座修了後には、受講生の修了課題作品を展示する作品展を

銀座 伊東屋 本店にて行います。

不定期でExcursion (スケッチ遠足) を開催しております。



銀座 伊東屋

〒104-0061 東京都中央区銀座2-7-15

TEL: 03-3561-8311

e-mail: itoya-academy@ito-ya.co.jp



www.ito-ya.co.jp